

第19回 ゆきかう那賀川推進会議

令和6年度の取組(案)

ゆきかう那賀川推進会議の関係イベント等の開催予定

- 【5/12】第15回那賀川源流碑開き
- 【5/31】第19回ゆきかう那賀川推進会議(阿南市役所)
- 【6月中旬頃】なか四季美湖サイクルコースマップHP公表(予定)
- 【6/17】みなみから届ける環づくり会議(総会)でのゆきかうの取組紹介(予定)
- 【7/1～31予定】那賀川流域写真展(第1回) 阿南市役所
- 【7/8】水辺で乾杯
- 【8/3】那賀川流域フォーラム(阿南市情報文化センター)(予定)
- 【8/6】なかがわ探検バスツアー(那賀町→阿南市)
- 【8月下旬】なか四季美湖SUP体験イベント(案)
- 【8月下旬】夏休み子供体験IN長安ロダム周辺(案 ドローン広場でドローン体験・SUP体験)
- 【8/13～27予定】那賀川流域写真展(第2回) 那賀川図書館
- 【9月中旬】那賀川流域写真展(第3回) 徳島県関係の施設(予定)
- 【9月下旬】第20回ゆきかう那賀川推進会議(ファガスの森高城)
- 【10月中旬】那賀川流域写真展(第4回) 阿南市内の施設(予定)
- 【10月下旬】なかがわ探検バスツアー(阿南市→那賀町)
- 【10月下旬】ナカまつりに参加し、ダム関係のパネル展開催(案)
- 【11月上旬】長安ロダム堰堤+仮設構台を使ってダムマルシェ(案)
- 【11月頃】那賀川流域写真展(第5回) 那賀町内の施設(予定)
- 【11/17】那賀川源流コンサート(那賀町山のおもちゃ美術館)
- 【11月頃】NAKAなかキッズ交流事業(徳島県 那賀町小学生を下流施設の案内)
- 【2月下旬】第21回ゆきかう那賀川推進会議(那賀町内予定)
- 【3月上旬】那賀川流域写真展(第6回) 光のまちステーションプラザ(予定)

* 赤文字は実施予定、青文字の(予定)は新規で実施予定、緑の(案)は実施計画検討中

なかがわ探検バスツアー

令和6年度の開催予定

○第1回 8月6日(火) 那賀川の日
(那賀町の小学生を阿南市へ)

○第2回 10月26日(土)もしくは27日(日)
予定
(阿南市の小学生を那賀町へ)



昨年第1回全員写真



昨年第2回全員写真

第1回

○日時: 8月6日(火)(那賀川の日) 10時～14時30分

○対象: 那賀町の小学生(応募人数30人 親子同伴)

○内容(案): 阿南市のポットスポットと企業見学

- ・阿南市のポットスポット、阿南市を代表する工場を見学し、阿南市の環境や工業について理解してもらう
- ・出島野鳥園、王子製紙ネピア工場、日亜化学工業本社

第2回

○日時予定: 10月26(土)もしくは27日(日)予定 10時～14時30分

○対象: 阿南市の小学生(応募人数20人 親子同伴)

○内容(案): 環境省の自然共生サイトに認定された場所での森林体験

- ・橋本委員の山の中でいろいろ遊びや間伐体験を行い、森林の大切さを理解してもらう
- ・長安口ダム下流の周辺整備箇所の見学

那賀川流域写真展

令和6年度は6回の開催を予定

○第1回 7月1日～31日予定

阿南市役所(2階ロビー): 那賀町の山の風景、木・花の写真

○第2回 8月13日～27日

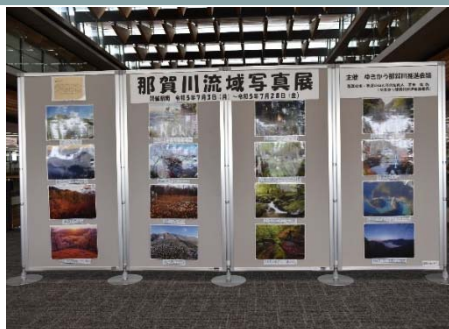
阿南市那賀川図書館(1階 ギャラリー): 那賀町の山の風景、木・花の写真

○第3回 9月中旬 徳島県関係施設で予定: 那賀町の山の風景、木・花の写真

○第4回 10月中旬 阿南市の施設で予定: 那賀町の山の風景、木・花の写真

○第5回 11月頃 那賀町の施設で予定: 那賀町の山の風景、木・花の写真

○第6回 3月初旬: 阿南市光のまちステーションプラザ



昨年の開催状況 第1回 阿南市役所



昨年の開催状況 第2回 那賀川図書館



昨年の開催状況 第3回 阿南情報文化センター



昨年の開催状況 第4回 四季美谷温泉



昨年の開催状況 第5回 阿南市光のまちステーションプラザ

水辺で乾杯

水辺に乾杯とは、

身近にある水辺をもう一度感じてみよう。風や水面の流れに身をゆだね、いつもと違う時間の使い方をしてみよう。家族や恋人と過ごす新しい時間が生まれる。水辺の風景に新たな発見や想像が生まれる。ただよう。ゆだねる。まどろむ。普段のなにげない日常が、水辺にとってもプレミアムになる。水辺に乾杯はそんなとおきの時間を7月7日7時7分に、全国のみんなで同時共有するソーシャルプロジェクトです。



那賀川河川事務所では、徳島県、阿南市の職員と一緒に毎年、7月7日(川の日)に桑野川の浜の浦公園に、お酒等を持って集まり、午後7時7分に乾杯をしています。



昨年度の乾杯の写真



昨年度状況の写真

令和6年は7月8日(月)に開催予定(7月7日が日曜日のため)。場所は浜の浦公園を予定し、午後7時8分に乾杯。

ゆきかう那賀川推進会議からは、事務所HPやX(ツイッター)で参加を呼びかけるとともに、自らの身近な水辺でも乾杯をするようにPRする。

(仮称)那賀川流域フォーラム(予定)

『那賀川流域フォーラム2030』有志により平成16年(2004年)9月『那賀川アフターフォーラム』が設立され、源流の特定し、流域の象徴となる源流碑やモニュメントを建立し、ゆきかう那賀川推進会議と連携・協力し、源流碑開きや源流コンサートなどのイベントを通じて流域内交流を促進しています。

令和6年(2024年)那賀川アフターフォーラム結成20周年を迎えます。その記念事業として、「那賀川流域フォーラム」を開催するものです。

タイトル: 那賀川流域フォーラム 未来に繋がる地域づくり

日 時 2024年8月3日(土) 14:00~16:15

場 所 阿南市情報文化センターコスモホール(阿南市羽ノ浦町中庄上ナカレ16-3)

対 象 那賀川流域住民

議事(案)

14:00 開会(オープニング)

14:15 主催者挨拶

14:35 基調講演(四国地方整備局長)

15:05 パネルディスカッション(4名予定)

16:05 フォーラム宣言

16:10 閉会

ゆきかう那賀川推進会議では、那賀川アフターフォーラムと連携し、このフォーラムをバックアップしていく。

那賀川源流碑開き(令和6年度開催済)

那賀川源流開き

- 主催: 那賀川アフターフォーラム、共催: ゆきかう那賀川推進会議
- 日時: 令和6年5月12日(日)開催
- 場所: 那賀川源流碑前 剣山スーパー林道・剣山トンネル西側広場
- 内容: 源流碑開き式(流域の安全祈願)、上下流交流会、周辺清掃
源流の簡易水質調査
- 参加人数: 約100人

○当日は、午後から雨の予報もあり、源流碑開き式の後、上下流交流会・周辺清掃と源流での簡易水質調査のグループに分かれ実施しました。上下流交流では阿南高専名誉教授の湯城先生から「源流」の話があり、それを基にいろいろ意見交換を行いました。源流での簡易調査はPH,CODを行い。綺麗な水との結果でした。



集合写真



安全祈願



上下交流会



簡易水質調査

那賀川源流コンサート

那賀川源流コンサート

- 主催：那賀川アフターフォーラム、共催：ゆきかう那賀川推進会議
- 日時：令和6年11月17日（日）
- 場所：那賀町おもちゃ美術館 駐車場
- 内容：演奏者10組参加予定
- 参加人数：100人

源流コンサートは、那賀川アフターフォーラムが、那賀川流域の地域交流を進め、活性化を目指すために、紅葉のシーズンに行っているものです。



昨年度の集合写真



佐那人によるバンド演奏

なか四季美湖サイクルコースマップHP公表(予定)

令和4年5月14日(土)、長安口ダム本体改造完成式の時、長安口ダムの貯水池の愛称として「なか四季美湖」が公表されました。

そのPRとして、グーグルなどの地図への名称掲載、名称入り看板の設置、ビーバー館での名称木版設置、写真展示などを行ってきました。

このたび、なか四季美湖周辺の道路をサイクルコースに設定し、サイクリストの皆様に快適に自転車走行ができるよう「なか四季美湖サイクルコース」を設定し、事務所や関係機関へのHP等に掲載、なか四季美湖とその周辺のサイクルコースをPRする。

このサイクルコースは、長安口ダム下流ドローン広場を出発、那賀川はなか四季美湖～那賀川沿いを那賀町木頭支所及び出原橋まで、坂州木頭川は、出合ゆず大橋から坂州木頭川沿いを四季美谷温泉までの往復コースとして、四季折々の風景が楽しめるコースとなっています。

案

なか四季美湖サイクリングコース (案)



みなみから届ける環づくり会議との連携検討(予定)

みなみから届ける環づくり会議(事務局:徳島県南部総合県民局保健福祉環境部)は、「地域の行政、事業者、民間団体及び研究者が阿南市、那賀郡、海部郡及びこれらにまたがる地域における環境保全上の課題について分析、抽出するとともに、これらに対して各主体の協働による実践的な環境保全活動を設定し、実施及び効果検証を行うことにより環境保全、改善もしくは復元していくことを目的とする」として、いろいろ取り組みを行っている。



学校での環境教育



イベントでの環境PR



水質関係パンフレット配布

ゆきかう那賀川推進会議では、今後、取り組むべき内容として、SUP等を活用し、那賀川に拠点を設け、縦断的・横断的に上下流交流を進め、地域の活性化を図ろうとしているところで、「みなみから届ける環づくり会議」とも連携できれば、さらなる地域活性化が進められると考えられる。



令和6年6月17日(月) 環づくり会議の通常総会で、「ゆきかう那賀川推進会議」の取組を紹介

なか四季美湖SUP体験イベント(案)

SUPをするためのポイントとして、

①貯水池に降りる場所(坂路、階段等)

②トイレ。SUPをやっても時間が限られるし、これがないと人は来ない。

③駐車場。SUPをやる人はボードを持ってののに車を使うため、駐車する場所が必要。

④水(水道)。飲み水というより、体を洗ったり、ボードを洗ったりするために必要

⑤SUPをやる時の注意事項を記載した看板。SUPの範囲、SUPをやる日時。

○さらに、ダムの場合は、水深が深かったり、水際に樹木があることから、誰がSUPをやっているかわかる管理所があればよい(一時使用届けの提出でも良い)。



なか四季美湖でのSUPの可能性についてはSUP経験者に何度が試しにSUPをしてもらい、その時の意見を踏まえ、SUPの運用ルールを作成し、それをベースにデモンストレーションとして、SUP体験イベントを開催する

○時期:8月(土日に予定)

○時間:午前1時間、午後1時間の予定

○人数:午前部、午後部の各10名程度

○集合場所:川尻と十二社の拡幅された堆砂除去工事用の坂路(土・日は工事施工なし)。注意看板を設置する。

○トイレ:工事用の仮設トイレを使用(長安口ダム工事連絡協議会との連携)

○水:持参

○SUPの範囲:十二社、川尻の坂路から大戸地区に設置している網場往復。
出合ゆず大橋から平谷地区旭出坂路往復



川尻の坂路



十二社の坂路

夏休み子供体験IN長安口ダム周辺(案)

ゆきかう那賀川推進会議では、取組として、「なかがわ探検バスツアー」や「那賀川流域写真展」など行っているが、下流阿南市の小学生には那賀町のことが理解されていない状況があります。夏休みを利用し、下流の小学生に長安口ダム下流にあるドローン広場に来てもらい、ドローン体験、その下の河川でSUP体験、また地元の産物の食事など那賀町の自然に触れる取組を行うことで、長安口ダムかわまちづくり整備箇所における上下流交流と利用促進を進めることで、那賀町の魅力を知ってもらい、今後、那賀町へ行くためのきっかけとする。

○バスツアーとの棲み分け

- ・バスツアーは那賀町の山や森の魅力を伝えるとともに、その重要性を理解することをメイン。
- ・子供体験は、かわまちづくりで整備(昨年度も含め)した長安口ダム下流の施設やダム貯水池を利用して、川やダムの魅力を伝えることをメイン。

○日時:夏休みの1日(8月中頃から下旬) 13時~15時 (2時間)

○対象・人数:阿南市の小学生(親子同伴)、20人(親子10組)

○場所:長安口ダム下流ドローン広場、古屋谷川下流

○イベント(案)

- ①SUP体験(水遊び)(45分)
- ②ドローン体験(ロープワーク)(45分)
- ③地元の食材の食事(30分)



ドローン広場



SUP



那賀川名物「石焼き」

ナカまつりへの参加(案)

那賀町が毎年、10月～12月に那賀町内で開催する「ナカまつり」のメイン会場となるのが、道の駅「鷺の里」。10月29日の日曜日に飲食店などのテントブースなどが出店し、約〇〇人が集まり、賑わいをみせるイベント。

このイベントに新しくなった長安ロダムのPR(パネル展示、展望所やライトアップ)や那賀川流域の紅葉写真(平井さんの写真、那賀町の写真)などを展示するなどで参加し、那賀町の活性化に協力する。



ナカまつりチラシ



道の駅鷺の里のナカまつり風景



長安ロダム



那賀川流域の紅葉風景

ダムマルシェ(案)→検討

長安口ダムは令和4年5月にかわまちづくりとして、ダムの下流左右岸に展望台、ダム下流約600mにドローン広場、なか四季美湖周辺に3カ所にサイクリストの休憩施設「ポケットパーク」をそれぞれ設置した。

また、令和5年度さらに多くの人々がダムに来るように、管理上の施設としても使うよう、ダム下流右岸展望所の拡幅、ダム本体・ゲートへのライトアップ、総合案内看板の設置など、ゆきかう那賀川推進会議の那賀川河川事務所の取組として、長安口ダムの周辺整備を行った。



右岸拡幅



ライトアップ



総合案内看板



植樹



モニュメント

マルシェ概要(案)

○新たに整備した長安口ダムの左岸展望台と既存のなか四季美湖の左岸側でダムの対面にある「仮設構台」を利用して、ダムマルシェを行う。

○時期は10月

○参加にはキッチンカーなどでの参加を呼びかける(5台～10台)

○駐車場はビーバー館、仮設構台(併用)



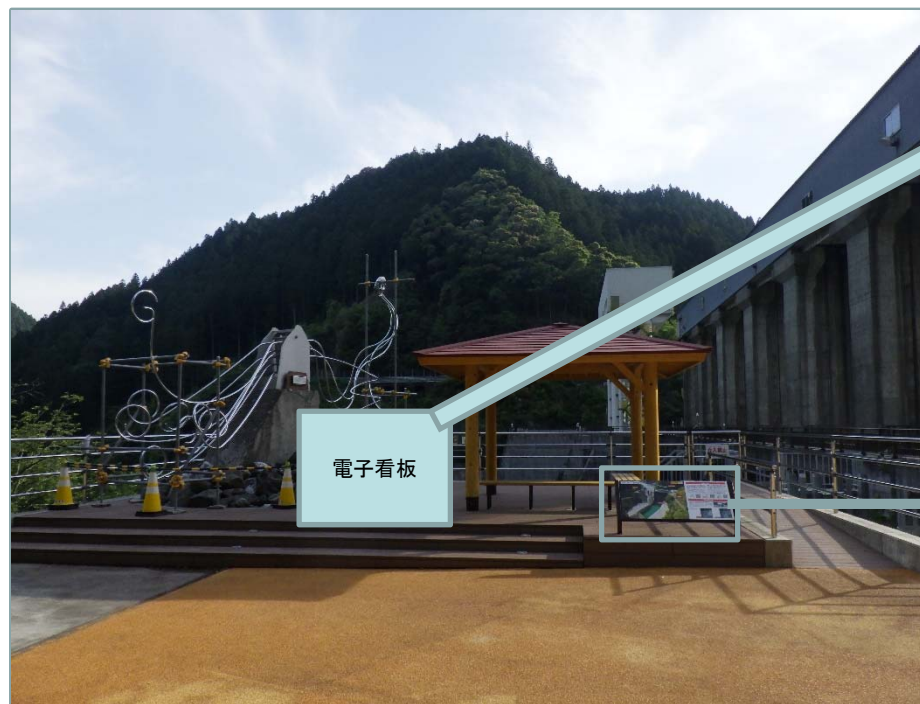
仮設構台を利用したダムマルシェ(イメージ図)

長安口ダム左岸展望台に電子看板の設置検討

(予定 那賀川河川事務所)

那賀川河川事務所では、令和5年度に、右岸展望台の拡幅、ダム堤体・ゲート・上屋へのライトアップ、ダム天端ライト、総合案内看板など長安口ダム周辺の整備を行い、一般の方が気軽にダムに来場出来るようにした。

左岸展望台の東屋付近にはダム説明用看板を設置しており、今後更に、電子看板を設置し、通常時・放流時のダムの情報や下流河川の情報などを電子看板に表示できるように検討を行う。



例



ダム説明看板(既設)